

666-3  
666-2  
666-1

物故陸支湯家内様正官使  
と交目生友南契等之小生  
美等可傷者以收取体決  
又  
月主長坊中深吟  
有傳女居以候取体決



岩崎家文書移民関係資料 資料番号 666

物使の陸支湯家内様正官使  
と交目出交南契等之小生  
美等可傷也者以收正体米  
下交取毎小甚又丹了  
取也信と被し下湯と新中月  
年存の無天書サねし二年  
はち志支之左ら被し終  
互に移入本年十月、由定  
後又信セリと湯存を叔それ  
と信志志う。此をされり也。此  
志下交を又はとさ。様う  
かへをせめて。二十月をらひ也。



此書不詳又左のいふ志に  
ふらぬ。左て詳に交金支  
けられた。而元の一に下交  
初定支金今年をらひ  
の産生友初十月に支  
ん。是れ計どれを支金  
入日有これ何人何事  
流元久以下支金何事  
交上初行

五月廿二日  
初宛

岩崎家様



五月廿二日  
岩崎家文書  
移住





